

静岡県より

「新型コロナウイルス感染症に関する対応指針〈宿泊施設・観光施設用〉」

の研修用動画が配信されております。

令和2年6月8日



【安心・安全な静岡県、伊豆半島へお越しいただくために】

静岡県では新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、対応指針のポイントをまとめた研修用動画を作成しました。

■静岡県公式ホームページ(6/5 配信)

<http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-210/guidelinemovie.html>

観光関係者のみならず、地元の皆様、伊豆ファンの皆さまにもご覧いただき、一丸となってこの困難を乗り越えていきたいと思っております。

おでかけ、お迎えにはまだまだ警戒と注意が必要ですが、引き続き皆様のご理解、ご協力をお願いします。

また、PR動画「静岡県安全安心おもてなし宣言」も配信されておりますのでご覧いただくと幸いです。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 遊びに行くなら屋外より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするとき、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため。誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 □咳エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

外出控え 密閉回避 密接回避 密閉回避 換気 咳エチケット 手洗い

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて着早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお箸口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は厳禁
- 歌や応援は、十分な距離がオンライン

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □名刺交換はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定

「新しい生活様式」実践例(抜粋)

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

<p>◆人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける</p>	<p>◆外出時、屋内で会話するときには症状がなくてもマスク着用</p>	<p>◆家に帰ったら手や顔を洗う</p>	<p>◆公共交通機関の利用</p> <p>◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避けて</p>
<p>◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で</p>	<p>◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用</p>	<p>◆冠婚葬祭などの親族行事</p> <p>◆多人数での会食を避ける ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない</p>	<p>◆働き方</p> <p>◆テレワークやローテーション勤務 ◆会議はオンライン</p>